

公開シンポジウム（H20年度・第3回）開催のご案内

科研特定領域「核融合トリチウム」総括班では、下記要領により標記公開シンポジウムを開催致します。シンポジウムでは本領域の計画研究、公募研究の研究成果発表を中心に、核融合炉実現のためのトリチウム研究について、研究の現状を総括し、今後の研究方向を探りたいと思います。ご関心の方々には是非ご参加の上、議論、討論に加わっていただけますようご案内申し上げます。また関連のご発表も歓迎致します。参加費は無料です。ただしあらかじめ、ご参加、あるいは発表希望の旨、下記連絡先までお申し込み下さい。

記

第3回 公開シンポジウム「核融合炉実現のためのトリチウム研究の新展開」

日時：平成21年3月5日（木）/6日（金）

場所：自然科学研究機構・事務局（東京）会議室

主催：科研特定領域「核融合トリチウム」総括班

・プログラム

< 3月5日（木） >

1. 開会挨拶 田辺哲朗（九大院総合理工）
2. 核融合炉内複雑環境におけるトリチウム蓄積挙動の実験的研究
上田良夫（阪大院工） 田辺哲朗（九大院総合理工）
仲野友英（原子力機構） 大野哲靖（名大院工）
3. QUEST装置での透過束計測に基づく壁排気・粒子放出の臨界圧力特性について
関子秀樹（九大応力研）
4. 高分解能質量分析装置を用いたヘリウムグロー放電洗浄中のJT-60U残留ガス分析
林 孝夫（原子力機構）
5. DT-NRAによるトリチウム保持量の高精度測定開発の現状 落合謙太郎（原子力機構）
6. JT-60UにおけるYAGレーザー散乱と高速カメラによる炭素ダスト測定 朝倉伸幸（原子力機構）
7. 核融合炉のトリチウム蓄積・排出評価のための理論およびシミュレーションコードの開発
大宅 薫（徳島大院） 伊藤篤史，中村浩章（核融合研） 剣持貴弘（同志社大）
村本哲也（岡山理科大） 富田幸博（核融合研） 清水勝宏（原子力機構）
8. Fittingによる炭化水素分子からの発光分布の再構築 河田 純（詫間電波高専）
9. トリチウム燃料注入とタングステン不純物挙動の解析 山崎耕造（名大院工）
10. 核融合炉ブランケット材中のトリチウム輸送現象解明と新規回収プロセス開発の研究
深田智（九州大学） 関洋治、廣瀬貴規、榎枝幹男、河村繕範（JAEA）
片山一成、西川正史（九州大学） 相良明男（NIFS）
11. 低温吸着法水素同位体分離における減圧脱着挙動 - 充填塔内コンダクタンス -
古藤健二（九大院工）
12. 総合討論

< 3月6日(金) >

13. 液体ブランケット高温融体中のトリチウム挙動と透過漏洩防止・回収プロセスの検討
寺井隆幸(東大院工)、田中照也(核融合研)、星野 毅(原子力機構)、鈴木晶大(東大院工)
14. 核融合炉液体ブランケットの水素(同位体)センサーの電極高度化研究 近藤正聡(核融合研)
15. トリチウムの閉じ込めに関わる高濃度トリチウム有機物及びトリチウム水の化学的現象の解明
山西敏彦、林巧(原子力機構)、杉山貴彦(名古屋大院工)
16. 近赤外分光法による新規トリチウム水蒸気検出法 小林かおり(富山大理)
17. トリチウムの透過漏洩と汚染・除染
波多野雄治、鳥養祐二(富山大水素研)、小田卓司(東大院工)
18. イメージングプレートを用いた制動放射線によるトリチウムの非破壊定量評価法の開発
大内浩子(東北大薬)
19. 金属表面に偏析した水素(トリチウム)挙動 大塚哲平(九大院総合理工)
20. 材料表面におけるトリチウムの挙動及び効率的な除染方法に関する研究
小林和容(原子力機構)
21. コメント 田中 知(東大院工)
22. 総合討論

・連絡先

朝倉 大和

大学共同利用機関法人 自然科学研究機構・核融合科学研究所 安全管理センター

〒509-5292 土岐市下石町 322-6

: (0572) 58-2321 FAX : (0572) 58-2610 E-mail : asakura.yamato@nifs.ac.jp

平成20年度特定領域「核融合トリチウム」成果報告会プログラム&スケジュール

日時:平成21年3月5日(木)/6日(金)

場所:自然科学研究機構 事務局(東京)会議室

<http://www.nins.jp/access/secretariat.html>

主催:科研特定領域「核融合トリチウム」総括班

<3月5日(木)>

スケジュール	発表題目	氏名	所属
10:00 - 10:15	開会挨拶	田辺哲朗	九大院総合理工
10:15 - 11:30	A01班成果報告		
30分	・A01班の総括 炉内複雑照射環境での壁材料中のトリチウム挙動	上田良夫	阪大院工
15分	炭素壁材料中のトリチウム蓄積と除去	田辺哲朗	九大院総合理工
15分	・ダイバータ領域での炭素壁の損耗と輸送	仲野友英	原子力機構
15分	・ダストのダイナミクスと水素同位体蓄積への影響評価	大野哲靖	名大院工
11:30 - 11:45	A01班 討論		
11:45 - 12:00	QUEST装置での透過束計測計測に基づく'壁排気-粒子放出の 臨界圧力特性'について	関子秀樹	九大応力研
12:00 - 12:15	高分解能質量分析装置を用いたヘリウムグロー放電洗浄中の JT-60U残留ガス分析	林 孝夫	原子力機構
12:15 - 13:15	昼食・休憩		
13:15 - 13:30	DT-NRAによるトリチウム保持量の高精度測定開発の現状	落合謙太郎	原子力機構
13:30 - 13:50	JT-60UにおけるYAGレーザー散乱と高速カメラによる 炭素ダスト測定	朝倉伸幸	原子力機構
13:50 - 14:00	A01公募 討論		
14:00 - 15:20	A02班成果報告		
15分	・A02班の総括 炭化トリチウムのタイルギャップへの再堆積とその低減	大宅 薫	徳島大院
15分	MDによる化学スパッタリングの表面構造依存性	伊藤篤史, 中村浩章	核融合研
10分	・リテンション量の照射量依存性と温度依存性	剣持貴弘	同志社大
10分	・タングステン内における水素同位体原子拡散のMDシミュレーション	村本哲也	岡山理科大
15分	核燃焼プラズマ中での微粒子の振る舞いとトリチウム蓄積	富田幸博	核融合研
15分	・ダイバータ統合コードの進展とJT-60Uのタングステン 堆積分布のシミュレーション	清水勝宏	原子力機構
15:20 - 15:35	Fittingによる炭化水素分子からの発光分布の再構築	河田 純	詫間電波高専
15:35 - 15:50	トリチウム燃料注入とタングステン不純物挙動の解析	山崎耕造	名大院工
15:50 - 16:05	A02班 討論		
16:05 - 16:20	休憩		
16:20 - 17:35	B01班成果報告		
15分	・B01班の総括	深田智	九州大学
15分	固体増殖水冷却方式テストブランケットモジュールにおける 微小球充填体内のトリチウムスウィープガス挙動に関する工学的研究	関洋治、廣瀬貴規、 榎枝幹男	JAEA
15分	・ブランケットレープからの新規トリチウム回収プロセスの研究	河村繕範	JAEA
15分	固体ブランケットにおけるトリチウム放出及び透過挙動に関する研究	片山一成、西川正史	九州大学

15分	液体ブランケット(Li-Pb, LiF-BeF ₂ , Li)におけるトリチウム挙動と回収に関する研究	深田 智、相良明男	九州大学, NIFS
17:35 - 17:50	低温吸着法水素同位体分離における減圧脱着挙動 - 充填塔内コンダクタンス -	古藤健二	九大院工
17:50 - 18:10	B01班 討論		
18:10 - 18:30	総合討論		

終了後、懇親会を開催予定(虎ノ門パストラル 天壇)

< 3月6日(金) >

スケジュール	発表題目	氏名	所属
9:00 - 10:15	B02班成果報告		
15分	B02班総括	寺井隆幸	東大院工
20分	・トリチウム透過防止性Er ₂ O ₃ 薄膜の微細組織と水素同位体透過挙動の解明	田中照也	核融合研
20分	・トリチウム酸化物におけるトリチウム挙動研究の進捗	星野 毅	原子力機構
20分	液体増殖材料中のトリチウム挙動研究の進捗	鈴木晶大	東大院工
10:15 - 10:30	核融合炉液体ブランケットの水素(同位体)センサーの電極高度化研究	近藤正聡	核融合研
10:30 - 10:45	B02班 討論		
10:45 - 11:00	休憩		
11:00 - 12:15	C01班成果報告		
30分	・C01班の総括 吸着法による水処理、有機膜中のトリチウム挙動	山西敏彦	原子力機構
30分	高濃度トリチウム水挙動、金属等材料中のトリチウム挙動	林巧	原子力機構
15分	化学交換法による水処理	杉山貴彦	名古屋大
12:15 - 12:25	近赤外分光法による新規トリチウム水蒸気検出法(2)	小林かおり	富山大
12:25 - 12:45	C01班 討論		
12:45 - 13:45	昼食・休憩		
13:45 - 15:00	C02班成果報告		
15分	・C02班の総括	波多野雄治	富山大水素研
20分	汚染材料からのトリチウムの脱離と除染技術	鳥養祐二	富山大水素研
20分	・トリチウム透過漏洩抑制技術の開発研究	波多野雄治	富山大水素研
20分	・トリチウムの存在状態および移行挙動の分析とモデリング	小田卓司	東大院工
15:00 - 15:20	休憩		
15:20 - 15:35	イメージングプレートを用いた制動放射線によるトリチウムの非破壊定量評価法の開発(2)	大内浩子	東北大薬
15:35 - 15:50	金属表面に偏析した水素(トリチウム)挙動	大塚哲平	九大院総合理工
15:50 - 16:10	材料表面におけるトリチウムの挙動及び効率的な除染方法に関する研究	小林和容	原子力機構
16:05 - 16:30	C02班 討論		
16:30 - 16:45	コメント	田中 知	東大院工
16:45 - 17:15	総合討論		

<会場へのご案内>

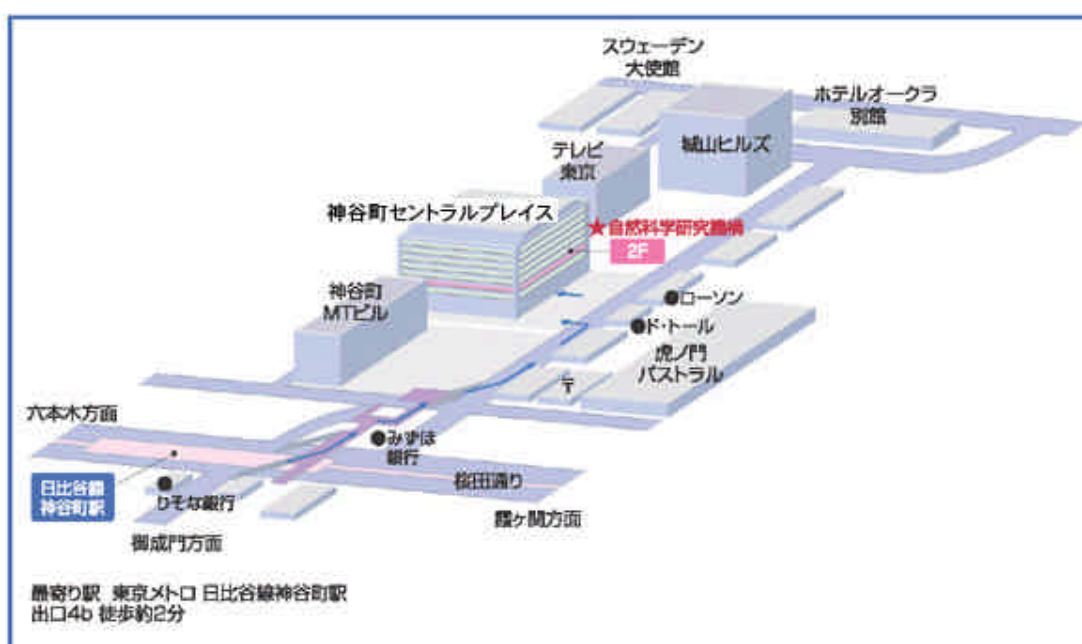
1) 自然科学研究機構・事務局へのアクセス

東京都港区虎ノ門 4-3-13

神谷町セントラルプレイス 2 階

TEL 03-5425-1300

最寄駅 東京メトロ日比谷線神谷町 出口 4 b 徒歩約 2 分



2) ビル(神谷町セントラルプレイス)への入館要領について

入館には ID カードが必要です。

当日、直接ビル受付(正面玄関すぐ)にて入館 ID を申請願います。

簡単な記帳をしていただくだけで発行されます。